

浜松市の水道運営権売却

二ニュースに一言

金田鈴音さん(静岡文化芸術大、18歳) 〓浜松市中区〓身近に佐久間ダムがあり、農業用水に山水も使っている天竜区で、水の大切さを感じながら育ちました。水は生きるために必要不可欠です。水に関わる水道事業の民間委託には違和感を抱きます。海外では1度運営委託したもの

水道事業へのコンセッション方式(民間事業者への運営権売却)導入を検討していた浜松市は1月末、検討を当面延期すると発表した。市民の理解が十分に得られていないためだが、鈴木康友市長は「凍結、断念ではない」と強調する。

民間委託 違和感 市民生活 考えて



の、再公営に戻った例もあります。浜松市で導入された場合も水道料金がつり上げられてしまわない心配です。水道管の更新などに多額の費用がかかり、水道事業の経営維持が困難とも聞きますが、市民の生活を考えて取り組んでほしいです。水道運営権の売却には3万人以上の反対署名が集まっています。それだけ不安な人が多いのだと思います。今後検討を再開するとしても、災害時の対応や官民の連携をどのように密に行うのかについてなど、詳しい説明が必要だと思いません。

ディーポップ
DeePop

ツイッター、投稿
専用コード



～はじける世代を深く